

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成18年4月6日(2006.4.6)

【公開番号】特開2004-6347(P2004-6347A)

【公開日】平成16年1月8日(2004.1.8)

【年通号数】公開・登録公報2004-001

【出願番号】特願2003-130710(P2003-130710)

【国際特許分類】

H 01 J 61/30 (2006.01)

H 01 J 9/24 (2006.01)

H 01 J 9/30 (2006.01)

H 01 J 61/36 (2006.01)

【F I】

H 01 J 61/30 A

H 01 J 61/30 C

H 01 J 61/30 X

H 01 J 9/24 G

H 01 J 9/30 B

H 01 J 61/36 C

【手続補正書】

【提出日】平成18年2月13日(2006.2.13)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】以下の製造工程:

- a ) 金属充填材、セラミック充填材並びに有機先駆物質からなる3種類の粉末を準備する、
- b ) 3種類の粉末を混合する、
- c ) 該混合物を、高融点の金属からなる貫通部材を包囲する型に充填する、
- d ) 混合物をプレス、特に加熱プレスもしくは熱間等水圧プレスによりグリーン成形体を形成する、
- e ) シールすべき開口を有する仕上げ焼成したセラミック成形体を準備する、
- f ) 開口にグリーン成形体を挿入する、
- g ) グリーン成形体を熱分解し、それにより負の収縮を示す多孔質成形体が生じ、それにより一方ではセラミック体と成形体並びに他方では成形体と貫通部材の間のシーリングを行う、
- h ) 加熱しながら多孔質成形体を十分に湿潤する金属で含浸させ、それにより気孔率を少なくとも5分の1に低下させかつ真空密の金属複合体材料を形成するからなることを特徴とする、金属セラミック結合体の製造方法。